

週刊
1973年創刊

阿ることなく・恐れることなく
愛媛経済レポート

2015年(平成27年) 10月19日号 第1980号

デンカシンキ

家庭向け電力小売り事業に参入

=来年4月の自由化に向け準備着々、開始時2,000軒目標=



株式会社 坊っちゃん電力
boochan electric power company

同社は平成14年設立。太陽光発電システムの販売・施工・メンテナンスを手掛ける。従業員数は92人。25年3月には松山市下難波に1・25MWのメガソーラーを開設。また、昨年10月から自社オリジナルの太陽光パネル「ウイルパワリー」の製造も行っている。

来年4月に電力小売りの完全自由化が始まるのを受け、今年7月、電力小売り事業を行なう株式会社坊っちゃん電力を(同所、同社長)を立ち上げた。問い合わせや電話営業のためにテレホンアポインターを12人、専門営業員を12人新規で採用。またデンカから営業スタッフを8人異動させた。

既存電力10社などで設立した電力の現物・先物取引の仲介を行う一般社団法人日本電力取引所に加盟し、電力を網を通して維持するに供する。既存電力会社の送電網を使つて、一般家庭に電力を供給する。

同社は平成14年設立。太陽光発電システムの販売・施工・メンテナンスを手掛ける。従業員数は92人。25年3月には松山市下難波に1・25MWのメガソーラーを開設。また、昨年10月から自社オリジナルの太陽光パネル「ウイルパワリー」の製造も行っている。

来年4月に電力小売りの完全自由化が始まるのを受け、今年7月、電力小売り事業を行なう株式会社坊っちゃん電力を(同所、同社長)を立ち上げた。問い合わせや電話営業のためにテレホンアポインターを12人、専門営業員を12人新規で採用。またデンカから営業スタッフを8人異動させた。

既存電力10社などで設立した電力の現物・先物取引の仲介を行う一般社団法人日本電力取引所に加盟し、電力を網を使つて、一般家庭に電力を供給する。既存電力会社の送電網を使つて、一般家庭に電力を供給する。

(株)デンカシンキ(松山市山越5、木村賢太社長)は子会社を通じ、電力小売り事業に参入する。卸取引所から電力を調達し、一般家庭に供給する。来年4月に完全自由化となる電力。大手企業の愛媛進出も予想される中、地産地消で低価格の電力会社としてまずは県内で供給していく。今後は電力の買い取りや四国他3県への拡大も検討する。

電気料金1割安く

がない分コストが抑えられ、「今料金の1割前後は安くできる」(木村社長)という。電力の需給バランスの管理は当面、専門の代行業者に委託。既存電力会社とバックアップ契約を結び、坊っちゃん電力が供給できない場合が生じても停電することなく電力が供給される体制を整える。

既に自由化されている工場などの高圧部門で12月から供給開始。来年4月までに安定需給の目安となる一般家庭2千軒の契約獲得に向け予約の受付を始めている。

8兆円規模といわれる巨大な家庭向け電力市場に、通信不動産、ガス業界の大手企業の参入が相次いでいる。それらの新電力は人口の多い首都圏や関西圏での供給に力点が置かれる。デンカは地産地消に特化し、電力の買い取りも検討する。「地域で消費するものを地元企業が手掛けることで少しでも地域に貢献できれば」(同)としている。将来的には四国の他3県へも拡大したい考え。